

おとずれ山の会 だより

第12号

森づくりを楽しみながら、自然との共生を考える

これはなかなか奥の深いものですぞ

3月16日「竹ぼうき」と「熊手をつくろう」

春のイベント「竹ぼうきと熊手の手づくり」を行いました。暮らしの中に根付く里山の素材と伝統の技を見直そうという趣旨。会場は「ジャックの森」(市原市天羽田)、講師は、市原にお住いの中村先生です。参加された皆さんは、真剣に取り組み、



↑家族での参加もあり和やかに終了。皆さん完成です。



↑中村講師は地域の“手づくり匠”です

ほうきと熊手をそれぞれ完成させました。

材料はある程度事前加工を加えて準備してあったものの、難しいところもあって時間は押し気味。先人の知恵や技術の奥深さにあらためて感心したという声があふきました。



↑作業のあとに中村講師の講評がありました
←「案外難しいのう…」



↑「お父さんががんばって…」

ジャックの森でモノづくりを楽しみませんか

第3土曜日 森の中で竹細工や木工にチャレンジ

- つくるもの：①竹ぼうきや熊手をはじめ菜箸や花器などの竹製品
②スツールやベンチ、花台やコースターなどの木工品
③ペール缶を利用した”エコストーブ”等 (おとずれ山の会のスタッフが必要なサポートをします。特別な経験や技術は不要ですが、つくるものは当会で準備した材料と道具を使ってできるものに限ります。)

- 開催日：原則として第3土曜日。ただし、天候等により変更あるいは中止されることがあります。参加される方は必ず事前に下記宛ご連絡をお願いします。

- 費用：若干の材料費(500円～)を申し受けます。(作品は持ち帰り可。)



製作物の例(花器、熊手、エコストーブ)

◆編集・発行:おとずれ山の会 代表:高橋順子 ◆連絡先:高橋和靖(事務局 携帯 090-4735-6504)〒299-0257 袖ヶ浦市神納2-23-22 Email:kjtaka@kba.biglobe.ne.jp Blog:「おとずれ山の会」で検索し「ブログ」をクリックして下さい。